



## 1学期終了

4年生以上の教育課程に「クラブ活動」があります。異学年が集うクラブ活動を通して、望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力する力を育てることが目的です。今年度から、地域団体の協力を得て、「茶道クラブ」ができました。これまであった「生け花クラブ」とともに日本の伝統文化に触れる機会が増えました。



生け花クラブ

茶道クラブ

日本には「道」の文化があります。「道」には①人や車が通行するための所、②人が従い守るべき教えなどいくつかの意味がありますが、私たちにとって身近な言葉でもあり、非常に奥の深い言葉でもあるように思います。生け花（華道）では、自由な表現の中にもテーマに沿うための指針があり、茶道であれば布のたたみ方一つについても、順序や仕草などの作法があります。

海外メディアでは日本人のマナーの良さについて報道されることがよくあります。災害時でもきちんと並んで待っているとか、町中に自動販売機があること自体がすごい、など日本人にとっては当たり前のことが報じられていることに驚きさえ感じます。私はこれは日本人が「道」の文化を大切に守ってきたことが大きな要因の一つではないかと思っています。私は初任が帯山中学校で、帯山中学校の校訓は「汗を尊び 美を愛し 道を求める」でした。私はこの校訓がとても印象に残っていて、自分自身もこうありたいと思っていました。1学期が終わり、力合西小の子どもたちに本校の校訓である「思い合い 学び合い 志高く」に込められた思いを伝えることができたか、自分自身を振り返っているところです。



先週、臨時の朝活動として全校児童で運動場の草取りをしました。2学期の運動会に向けて、運動場を整える目的もありました。雨も多かったため、かなりの草が生えていたのですが、子どもたちのおかげでかなりきれいになりました。

「根っこがすごい！」など楽しく活動している子どもたちの姿はほほえましくもありました。このような活動を通して、周りの友達や自分たちが使う運動場、校舎を大事にする「思い合い」につながる気持ちが育ってくれれば嬉しいです。

保護者の皆様には様々な形でご支援、ご協力いただきありがとうございました。明日から夏休みです。子どもたちが無事に過ごせますよう、ご家庭でもご指導方よろしく申し上げます。